

3-2124

●編集 / 発行 公益社団法人食品容器環境美化協会 〒108−0023 東京都港区芝浦 2-15-16 田町 K·S ビル 6 階 電話 03−5439−5121 ホームページ http://www.kankyobika.or.jp

2014年度アダプト・プログラム助成団体が決定しました

食環協では2012年度にアダプト・プログラム活動団体の活動推進、拡大を支援するため「アダプト・プログラム助成制度」を開始しました。2013年度よりアダプト活動の多様性に対応するため10万円助成コースと5万円助成コースの2コースを設定し、本年度におきましても2コースの助成をすることとなりました。

この助成を通じアダプト活動の輪が一層広がり、地域の環境美化につながることを期待しています。 このほど、2014年度の助成団体が決定しました。10万円助成コースは136団体、5万円助 成コースは254団体の申請をいただきました。

審査委員会において慎重審査の結果、下記の通り助成することとしました。

■ 申請団体数および助成団体数

	10万円コース	5万円コース	合計
申請団体数	74団体	156団体	230団体
助成団体数	19団体	41団体	60団体
助成金額	1,892,181円	1,966,985円	3,859,166円

各団体の活動内容は当協会のホームページにてご覧いただけます(10月初旬公開予定)



2014年度 アダプト・プログラム助成制度【概要】

■趣旨

市民と行政が協働で進める「アダプト・プログラム」の重要性が全国で広く認識されつつある中、アダプト・プログラムへの新規参加予定団体、あるいは活動をさらに充実、拡大しようとする団体等を助成、支援することにより、アダプト・プログラム活動の一層の奨励を行うとともに、その普及を推進する。

1. 助成対象団体

以下の要件を満たす団体であること

- 第1 次のいずれかの団体であること
- (1) 新たに地域のアダプト・プログラムに参加しようとする団体
- (2) アダプト活動を、更に充実、拡大しようとするアダプト・プログラム活動団体
- 第2 この助成制度が設けられている趣旨に賛同するとともに飲料団体から構成されている食品容 器環境美化協会の活動であることを十分認識していること
- 第3 過去2年間に当協会の助成受けてないこと

2. 助成内容

①助成総額:350万円(予定)

② 1 団体に対する助成上限額と助成団体数:

10万円コース:助成上限額10万円 約15団体※

5万円コース:助成上限額5万円 約40団体※

- ※ 団体数は応募状況、選考状況により多少変更される場合がある
- ③助成申請の対象となる費用
 - ●アダプト・プログラム活動のうち主として清掃活動に必要な諸費用
 - ●平成26年4月~平成27年3月までに支出される経費が対象

■スケジュール

4月14日(月)	募集開始
6月27日(金)	申請締め切り
7月~8月	審査
9月 1日(月)	助成団体発表
10月 1日(水)	助成金支払い
3月	活動報告書の提出

^{*2015}年度の助成制度については、2015年4月中旬に当協会ホームページ等でお知らせします。

	助成対象団体一覧		
	O 万円コース】 1 9団体 団体名(正式)	注)特定非営利活動法人は「NPO法人」と略記しました アダプト名称(上段) 登録自治体/部署(下段)	
1	イムス札幌消化器中央総合病院	西区アダプト・プログラム 札幌市西区市民部地域振興課	
2	荻島自治会	山形県マイロードサポート事業 山形県県土整備部道路整備課	
3	表郷環境ネットワーク	・うつくしまの道・サポート制度/福島県土木部道路管理課 ・うつくしまの川サポート制度/福島県土木部河川整備課	
4	架け橋	みやぎスマイルリバー・プログラム 宮城県土木部河川課	
5	蒲生町自治会	福井市まち美化パートナー制度 福井市市民協働・国際課	
6	京都府立木津高等学校	木津川市アダプト・プログラム 木津川市まち美化推進課	
7	久留米早朝ラジオ体操会	くるめクリーンパートナー 久留米市環境部環境政策課	
8	古座川らんど	きのくにリバーアダプト事業 和歌山県県土整備部河川課	
9	しまなみボランティア団体 豊魚会	愛ビーチ制度「愛媛ふれあいの海辺」 愛媛県土木部港湾海岸課	
1 0	NPO法人信州菅平しあわせ村真田さくら会	信州ふるさとの道ふれあい事業(アダプトシステム) 長野県建設部道路管理課	
1 1	住みよい五箇をつくる会	うつくしまの道・サポート制度 福島県土木部道路管理課	
12	高崎市 和田多中町内会	たかさきアダプトまち美化活動事業 高崎市建設部管理課	
1 3	NPO法人ニッポン·アクティブライフ·クラブ (NALC) 高槻·島本	高槻市環境美化推進本部 高槻市産業環境部清掃業務課	
1 4	彼岸花クラブ	こうなん美化ボランティア 江南市地域協働課	
1 5	平地高砂会平地川清掃会	はんだクリーンボランティア 半田市企画部市民協働課	
1 6	特定NPO法人 広島シューレ	広島市まちの美化に関する里親制度 広島市業務部業務第一課	
17	松山ロープウェー商店街振興組合	まつやまロードサポーター 松山市道路管理課	
1 8	道の駅北信州やまのうち情報物産館 野菜くだもの市会	信州ふるさとの道ふれあい事業(アダプトシステム) 長野県建設部道路管理課	
1 9	やすらぎロードビューティフルチーム	奈良市アダプトプログラム推進事業(さわやかクリーン奈良) 奈良市市民活動部協働推進課	

助成対象団体一覧 【5 万円コース】4 1 団体

注) 特定非営利活動法人は「NPO法人」と略記しました

	団体名(正式)	アダプト名称(上段) 登録自治体 / 部署(下段)
1	あかね台公園交流会	伊勢原市公園愛護会 伊勢原市都市部公園緑地課
2	ADAPT 信州高森	信州ふるさとの道ふれあい事業 (アダプトシステム) 長野県建設部道路管理課
3	五辻の常夜灯の復元と活き活き向日町協議会	さわやかボランティア・ロード制度 京都府建設交通部道路管理課
4	仮認定 NPO 法人エコけん	古賀市アダプト・プログラム 古賀市生涯学習推進課
5	園芸愛好会"あかしや通り班"	那珂川町公共施設クリーンパートナー制度 那珂川町地域整備部建設課
6	大西の景観を守る会	・えひめ愛ロード・サポーター事業/愛媛県土木部道路維持課 ・愛ビーチ制度「愛媛ふれあいの海辺」/愛媛県土木部港湾海岸課
7	「川合西健寿会」 「薬師下諏訪公園クラブ」	美濃加茂市クリーンパートナー "ピカまぁる隊" 美濃加茂市産業建設部土木課
8	川辺りの会	くるめクリーンパートナー 久留米市環境部環境政策課
9	楠久津ボランティアクラブ(TBC)	伊万里市都市公園里親制度 伊万里市建設部都市開発課
10	くにみ会	枚方市アダプト・プログラム 枚方市環境事業部減量業務室
11	合同会社保護雇用機構	所沢市アダプト・プログラム 所沢市市民活動支援センター
12	小折町美化ボランティア	・愛・道路パートナーシップ/愛知県建設部道路維持課 ・江南市アダプト・プログラム/江南市地域協働課
13	米野さわやか会	小牧市公共施設アダプト・プログラム 小牧市廃棄物対策課
14	NPO 法人 志青塾	クリーン塩尻パートナー制度 塩尻市市民環境事業部生活環境課
15	篠路チョボラ会	北区アダプト・プログラム 札幌市北区市民部地域振興課
16	清水川公園サポーターズ	狛江市アダプト制度 狛江市市民生活部地域活性課
17	親水公園(梶原川)を美しくする会	那珂川町公共施設クリーンパートナー制度 那珂川町地域整備部建設課
18	新田町を美しくする会	奈良市アダプトプログラム推進事業(さわやかクリーン奈良) 奈良市市民活動部協働推進課
19	新所沢のつながりをつくる会	所沢市アダプト・プログラム 所沢市市民活動支援センター
20	大日坂美化サークル	山形県マイロードサポート事業 山形県県土整備部道路整備課

	団体名(正式)	アダプト名称(上段) 登録自治体/部署(下段)
21	特定 NPO 法人 たんぽぽ障害者支援たんぽぽ事業所	大和市アダプト・プログラム 大和市都市施設部土木管理課
22	デイケアセンターフリージアみどりの会	大府市公共施設養子縁組制度(アダプト・プログラム) 大府市市民協働部協働促進課
23	道志会老人ホーム	綾瀬市公共用地美化活動支援事業 綾瀬市道路課、総務部管財契約課
24	常入自治会	信州ふるさとの道ふれあい事業(アダプトシステム) 長野県建設部道路管理課
25	富雄ガーデンヒルズ美化推進グループ	奈良市アダプトプログラム推進事業(さわやかクリーン奈良) 奈良市市民活動部協働推進課
26	NPO 法人 長良・自然とくらし楽校	ぎふまち育て隊 岐阜市市民協働推進課
27	西原校区4町内自治会	熊本市美化協定 熊本市ごみ減量推進課
28	ネットワヤージュ・チボリ	ガーデンシティふかや 深谷市協働推進部ガーデンシティふかや推進室
29	野々市市本町六丁目町内会	野々市市アダプトプログラム(里親制度) 野々市市市民協働課
30	ハーブの小径を愛する会	北海道アダプト・プログラム 北海道空知総合振興局札幌建設管理部地域調整課
31	花まるボランティアクラブ	おおむら道路里親制度 大村市都市整備部道路課
32	東グリーンクラブ	レッツ・アダプト・ア・パーク!新潟市 新潟市土木部公園水辺課
33	日詰 11 区まちピカ応援隊	紫波まちピカ応援プログラム 紫波町産業部環境課
34	ひめゆりの会	愛ビーチ制度「愛媛ふれあいの海辺」 愛媛県土木部港湾海岸課
35	平池台環境整備グループ	東浦町公共施設アダプト・プログラム 東浦町企画政策部協働推進課
36	NPO 法人ポプラ 群馬支部	あんなか市道路里親制度 安中市建設部土木課
37	町田市立町田第四小学校 森っ子ガーデンを育てる会	東京ふれあいロード・プログラム 東京都道路管理部路政課
38	御井校区みどりの市民会議	くるめクリーンパートナー 久留米市環境部環境政策課
39	社会福祉法人 樅の木福祉会 多機能型事業所「ぶらっと」	信州ふるさとの道ふれあい事業(アダプトシステム) 長野県建設部道路管理課
40	ゆう・まりんの会	みんなの港サポート推進事業 鹿児島県土木部港湾空港課
41	早稲田通りをよくする親栄会と周辺住民の会	東京ふれあいロード・プログラム 東京都道路管理部路政課

2013年度アダプト助成対象団体紹介

昨年度は10万円コース17団体、5万円コース39団体、合計56団体が助成対象となりました。 ご参考にその活動の一部をご紹介します。

【10万円コース】

天の川を清流にする会

大阪府 河川環境課/アドプト・リバー・プログラム

「河川の汚れは、その町の心を表している」という話を聞き、歴史ある天の川を輝かせたいとの思いで発足。ホタルが飛び、魚が遊び、子供も遊べる川を目指します。

天の川本流の清掃を年4回、支流の新安居川の清掃は毎月行うことが出来ました。川に入ってのゴミ拾い、清掃後の川に浄化資材を投入し、周辺の草刈りも行いました。私たちの住む地域がより美しくなり、より高い環境意識を持てるよう、地道な活動を今後も続けて参ります。ささやかな活動ですが、地域住民に伝わっていくことを期待しています。





特定非営利活動法人 思いをつなぐ会 高崎市 管理課/たかさきアダプトまち美化活動事業





私たちの団体は、子どもの人権と尊厳を大切に、人と人とのふれあいを通し、思いやりを育て、未来の日本を担う子どもたちの育成を目的に活動しています。その一環として、設立以来、地域の方と子どもたちが一緒になって清掃活動を行ってきました。

今回の助成で団体名やプログラム名、食環協の名前を入れたベストと腕章をつくり、PRもでき、参加者の拡大にもつながりました。統一感も出て、気持ちも一つになり楽しく作業ができ、また周りの方から『だれが、なんのために、どのようなことをしているのか』がわかるようになったという声が聞けました。地域の方々や子供たちの交流もさらに深めることができ、地域コミュニティの活性化も図れたと思います。

【5万円コース】

浦生自治会 (浦生海岸クリーン隊)

香川県河川砂防課/リフレッシュ「香の川」パートナーシップ事業

講習会の際にはプロジェクターを用い映像による講習を行っています。現在使用しているプロジェクターは借用のため何かと不便であり、助成により自前のプロジェクターを確保し、子供に対して映像と言葉で積極的に講習を行い、小中学生に対し小さい頃から環境問題、分別、リサイクル推進を身につけてもらいたいと考えています。

地区の小学校より環境美化について課外授業 として話してもらいたいとの要請があり、プロ ジェクターを用いて映像を見せながらポイ捨て 禁止、ごみの分別の必要性、減量化などについ て授業を行いました。

子供のころから環境美化意識が必要であると 考えており、学校からは児童の意識が変わった との評価をいただきました。今後も学校以外の 地区内でも行う予定です。





Be20's

江南市地域協働課/江南市公共施設アダプトプログラム





若き志をもつ者たちが一人の地域人として地域社会に貢献することを目的に活動しています。2012年度までは学生団体として学生中心で活動を展開してきましたが、今後はみんな社会人となり、より活動人数、規模を大きくして地域に貢献したいと考えています。

月2回の清掃で国道 155号線沿いの路側帯、中央分離帯の草むらを人海戦術(毎回 10人程)で行っています。1回での活動範囲が広いため、1回の清掃でごみ袋の使用量が軽く10枚(90 ℓ や100 ℓ)を超えます。助成を受けることでごみ袋や軍手などの消耗品のほか、害虫よけのスプレー、花粉予防のマスク、清掃用のシューズ、雨天時用の雨合羽などを購入することができ、より一層の活躍が期待できます。

■ 公益社団法人食品容器環境美化協会について



美しい環境を明日へ

食品容器環境美化協会(略称 食環協)は、飲料6団体で構成されている公益社団法人です。1973(昭和48)年に飲料メーカー団体が集まって設立され、以来約40年にわたって飲料容器の散乱防止と環境美化のため「まち美化アダプト・プログラム」「環境学習支援」「散乱防止啓発」などの事業を展開しています。

飲料自販機などでおなじみの「のんだあとはリサイクル」という緑のマークは、「統一美化マーク」といい食環協のシンボルマークです。

事業の一環として1998(平成10)年から、市民と行政の協働によるまち美化活動である「アダプト・プログラム」の普及推進を行っています。

【会員団体】

- ●一般社団法人全国清涼飲料工業会 ●一般社団法人全国トマト工業会 ●一般社団法人日本果汁協会
- ●日本コーヒー飲料協会 ●コカ・コーラ協会 ●ビール酒造組合

Ⅲ アダプト・プログラムとは

「アダプト・プログラム」は市民と行政が協働で進める「まち美化プログラム」です。 アダプト(ADOPT)とは英語で「〇〇を養子にする」の意味。

一定区画の公共の場所を養子にみたて、市 民がわが子のように愛情をもって面倒をみ(= 清掃美化を行い)、行政がこれを支援します。

市民と行政が互いの役割分担を定め、両者のパートナーシップのもとで美化を進めます。

現在では全都道府県の各地で導入され、 多くのアダプト団体が様々な活動をされて います。



まち美化アダプト・プログラム(食環協) Facebookページ

URL:http://www.facebook.com/adoptprogram

「アダプト・プログラムってなんだろう?」「全国ではどんな活動をしているんだろう?」 『まち美化アダプト・プログラムFacebookページ』では、アダプトに関する様々な情報をお届けし ----

皆さまのアダプト活動のヒントとなり、新しい活動へステップアップにつながることを期待しています。また、より多くの方にアダプト・プログラムを広めることでアダプト活動を身近に感じていただき、ポイ捨てをしない人が増えてほしいと考えています。

食環協はポイ捨てのないきれいなまちづくりを応援します。

みなさまの「いいね!」お待ちしております!